

2026 年 2 月 4 日

NANOホールディングス株式会社  
代表取締役会長兼社長CEO 松村 淳  
( 4 5 7 1 東 証 グ ロ ー ス )  
問 合 せ 先 IR 担 当 土 屋 千 映 子  
電 話 番 号 0 3 - 6 4 3 2 - 0 0 2 0  
URL <https://www.nano-hd.com>

**経験豊富なエグゼクティブ人材の集結が加速  
Chief Business Development Officer として山口泰範氏が参画**

当社は、未公開ベンチャー企業および事業カーブアウトに対し、投資と価値創出支援を一体的に提供する戦略的投資会社として、事業成長の加速を図っております。創薬・投資・経営の各領域に精通したスペシャリストの参画が相次いでおり、当社が独自に構築する事業価値成長投資モデルの拡大が着実に進展しております。

このたび、研究から事業開発、経営に至るまで、製薬業界の幅広い領域において国内外で豊富な実績を有し、多数の事業創出を牽引してこられた山口泰範氏が、Chief Business Development Officer (CBDO) として当社に参画いたしました。

**山口泰範 (Yasunori Yamaguchi, Ph.D.) 略歴**

- 協和キリンにおいて研究・企画・戦略各部門を歴任し、抗体医薬および細胞医療領域における国際的な提携推進、事業戦略策定、アライアンスマネジメントを主導。
- 米国子会社 (BioWa, Inc. / Kyowa Hakko Kirin California, Inc.) の CEO・社長としてグローバル経営を統括し、組織運営と事業価値向上を牽引。
- アクセリード株式会社にてグローバル事業開発 (BD) を統括し、戦略的提携の創出および事業基盤の強化に貢献。
- 株式会社 IP ガイア代表取締役社長として、11 のアカデミア研究機関と 35 社の製薬企業から成る研究開発ネットワークを構築し、創薬初期から導出に至るまでの成功確度を高める事業モデルを確立。

当社では、投資、M&A、カーブアウト、パイプライン再構成を通じ、持続的な価値創出を実現する事業基盤の設計に取り組んでまいります。

**【山口 CBDO コメント】**

これまでに培ってまいりました国内外の製薬企業、アカデミア、投資家との幅広いネットワークを最大限に活用し、NANO グループならではの投資モデルをさらに発展させてまいります。継続的に新たな価値創出機会が生まれる仕組みを産業界に提供することで、グループ全体の競争優位性を一層強化していく所存です。

以上